

令和4年7月21日

城里町議会議長 阿久津 則男 様

城里町議会議員 阿久津則男

議会運営委員会視察研修報告書

研修先	東茨城郡 大洗町議会
日程	令和4年7月19日(火)
参加者	委員長 三村 孝信・副委員長 鯉淵 秀雄・加藤木 直・猿田 正純 藤咲 芙美子・関 誠一郎・小坪 孝・議長 阿久津 則男 事務局 阿久津 雅志・高丸 哲史
【内容】	<p>(1) 議会改革について (2) 議会活性化の取組みについて</p> <p>私の注目した大洗町議会改革(一部)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会での説明は係長が行っている ・傍聴者増への取組みとして <ul style="list-style-type: none"> ・議室内係前に案内状(アポイント)を送付、質問者の名前・概要、質問内容を事前に白之る。議会終了後に傍聴者の礼状を送付、傍聴者へのアポイントの実施。 ・「年内最高傍聴者数 417名 年内最高1室併合者数 152名 一般質問にてスクリーンを使用。(早夏・グッド等)」 ・政務活動費の経過として平成13年3月に政務活動費を交付する。平成20年3月に条例を廃止するが令和4年4月に条例を再交付する。透明性を確保するため、月1万円を後払いで清算し弁護士等による監査を実施。
【所感・課題等】	<p>常任委員会での説明を係長が行なうことは、速裁を素で3点で良いことだと思つた。城里町も課長補佐、係長を起用すべきと考える。</p> <p>傍聴者増への取組として案内状、アポイント、資料の配布、スクリーン使用などが好感を持つ。年内、417名の傍聴者を果たしたものと見る。アポイント等は思わぬが参考になった。</p> <p>政務活動費についてどこか条例を廃止するが今年度から条例を再交付した点は、議員活動を育成する意味でエールを送りたい。我が議会も議員活動を考えろと検討すべき課題だ。</p>